

- 台風が近づいている！
- 川の水がどんどん増えてきている！
- 自宅がハザードマップの浸水想定区域にある！

★ 安全に避難するためには・・・！

マイ・タイムラインの作成例

基本的な世帯の例

世帯構成

2人世帯【大人2人】

生活環境

自宅周辺は最大3メートルの浸水が想定される

車1台所有

※あくまで一例です。
自分用のマイ・タイムラインを作成するための参考としてご利用ください。

『マイ・タイムライン』をつくってみよう！！

「台風が発生」してから「川の水が氾濫」するまでのそなえをいつから行動するか、書いてみよう！

みんなが考えた「台風が発生」してから「川の水が氾濫」するまでのそなえが『マイ・タイムライン』だよ！

市・区・町・村	地区	家	マイ・タイムライン	主な備え
3日前	行政から発せられる情報 黒：気象・水象情報 青：河川管理者	「台風が発生」してから「川の水が氾濫」するまで	「台風が発生」	<ul style="list-style-type: none"> 台風について調べ始める <ul style="list-style-type: none"> 天気予報を見る 家族の今後の予定を調べておく ハザードマップを見てどこに避難するか確認する 車にガソリンを給油する
2日前	大雨注意報・洪水注意報	台風が近づいて、雨や風がだんだん強くなる	「台風が近づいて、雨や風がだんだん強くなる」	<ul style="list-style-type: none"> 体温を測り、健康状態を確認する 避難する時に持っていくものを準備する
1日前	大雨警報・洪水警報 (上流域での大雨特別警報)	雨が降って、川の水がだんだん増える	「雨が降って、川の水がだんだん増える」	<ul style="list-style-type: none"> 住んでいる所と上流の雨の量を調べる 川の水位を調べる
半日前	水防団待機水位到達 氾濫注意水位到達	激しい雨で、川の水がどんどん増えて、河川敷にも水が流れる	「激しい雨で、川の水がどんどん増えて、河川敷にも水が流れる」	<ul style="list-style-type: none"> 体温を測り、健康状態を確認する 避難しやすい服装に着替える
5時間前	避難判断水位到達 警戒レベル3 高齢者等避難	川の水がいっぱいであらそう！	「川の水がいっぱいであらそう！」	<ul style="list-style-type: none"> 川の水位を調べる(再確認) 危険地域にいる両親に避難を促す 避難所の開設状況を確認する
3時間前	氾濫危険水位到達 警戒レベル4 避難指示	安全なところへ逃げなせよ！	「安全なところへ逃げなせよ！」	<ul style="list-style-type: none"> 安全なところへ移動を始める 避難完了
0時間	氾濫が発生	川の水が氾濫	「川の水が氾濫」	<ul style="list-style-type: none"> 国のガイドラインでは、市町村による「避難指示」の発令を、全員が避難する段階としています。 マスクを着けて避難しましょう。

市町村が発令する避難情報(警戒レベル3)です。

ハザード内に住んでいる方のうち、高齢者等で避難に時間がかかる方は早めに避難しましょう。

市町村が発令する避難情報(警戒レベル4)です。

ハザード内に住んでいる方は原則として、全員が安全な指定緊急避難場所や親せき宅などへの避難、又は2階以上に避難するなど身を守るための行動をとりました。

国ガイドラインでは、市町村による「高齢者等避難」の発令を、高齢者などの要配慮者やその支援者が避難する段階としています。

親戚や知人に該当する方がいれば、積極的に声をかけましょう。

川によっては国のHP(ホームページ)か県のHP(ホームページ)のどちらかで見られないことがあります。

普段から確認しておくことが重要です。

上流で降った雨は、下流に流れてくるので、住んでいる所が大丈夫でも油断しない！

テレビのデータ放送なら、いつでも確認できます。

感染症予防のため、早めに健康状態を確認し、必要に応じ、医師などに相談しましょう。

普段から服用している薬や飲料など事前に準備しておきましょう。

全ての避難所が開設していない場合も想定し、テレビのデータ放送や市町村からの防災メール、ホームページなどで開設状況を確認してから避難しましょう。

体調がすぐれない場合は、市町村や保健所などに相談しましょう。

※あくまで一例です。
自分用のマイ・タイムラインを作成するための参考としてご利用ください。